

## ニュース

### スケジュールリング応用部会の現状

44年度は、実際に Job Shop Schedule を EDPS 化し、日常業務として実施している工場の実態調査をしたいと考えた。しかし、部会員の限られた接触範囲外にも多くの実施例が存在する筈であると考え、内外のコンピューターメーカー(または扱業者)10社に対して成功している工場の紹介を依頼している。

回答のあり次第調査計画を立て1ヵ月1工場程度のペースで、実状収集を行いたいと考えている。その際には被訪問工場と同業種の会員を除き、なるべく広範囲の会員に参加して頂いた方が良いと思うので、参加希望者を「経営科学」誌上で募りたいと考えている。9月17日現在回答済は1社なので、他の9社に督促を行っている。

### スケジュールリスグ応用部会

下記により1970年最初のスケジュールリング応用部会を行います。従来部会に参加されていない方も、自由に御参加下さい。なお、今回より、部会をオープンなものにするためもあって、機関誌への掲載をもって連絡にかえますから、御諒承下さい。(幹事・044・1111 Ex. 3735 原)

記

日時：2月16日(月)午後1時30分～5時00分

場所：霞ヶ関ビル12階 コンピューター・サロン

TEL (03) 581-1438, 1439

司会：下城康世(成蹊大学)

- (1) ジョブ・ショップ・スケジュールリング  
EDPS 実例収集作業について

原 亨(富士通)

- (2) 「上級情報処理技術者育成指針  
第5セクター第8部 工程管理」の概要  
山本 正明(法政大学)

日時：3月18日(水)午後1時30分～5時00分

場所：霞ヶ関ビル12階 コンピューター・サロン

司会：近辻喜一(機械試験所)

- (1) 欧米の生産管理を見て 市村隆蔵(早大)  
(2) 「第5センター第8部工程管理」

貫井三郎(三菱重工)

以上

### 国連からのご案内

国連の通商開発会議(UNCTAD)は、1970年に OR ワーカーの港湾研究チームへの参加を求め、日本オペレーションズ・リサーチ学会にも照会してきました。

期間は1または2年で、英語に堪能なうえ、仏または西語の知識のある OR ワーカーで、港湾に関する研究に従事して頂くそうです。

詳しいことは

Office of Personnel,  
UNCTAD,  
Palais des Nations,  
1211 Genève 10,  
Switzerland.

にお問い合わせ下さい。

### 特別テーマ変更の件

昨年の秋季大会において、1970年度春季研究発表会の特別テーマを「都市開発」と発表いたしました。先月の理事会で種々の事情よりこのテーマを変更することが望ましいとの結論に達し、再度検討の結果下記のとおり決まりましたのでここにお知らせ致します。

記

特別テーマ 通信と制御の OR

なお追って大会のご案内をお送り致しますが開催の時期は5月下旬の予定です。

### 名誉会員目崎憲司氏逝去の

### お知らせ

1969年12月13日、追手門学院大学経済学部長、目崎憲司氏は逝去され、26日に大学葬が行われました。同氏は学会設立当時の功労者で元副会長、現名誉会員・評議員として学会のために活躍されました。深く哀悼の意を表すると共に慎んで御報告申し上げます。なお同氏の追悼記事は次号に掲載致します。